

NANIWA 134号

本部オルグを受けて

2月13日、吉田委員長から本部オルグを受けました。

私たちを取りまく状況・情勢、その情勢を受けてどう09春闘をたたかうのか、という話でした。再編「第二幕」の始まりが報道され、「何が起きてもおかしくない」情勢です。いままで手をつけなかったこと、手をつけられなかったことを、経営者が強行してくることが予想されます。過去に経験したことのない事態の中で迎える春闘であり、その中心に私たち日勤外勤のたたかいを位置づけてもらっています。

「資格競争」を言い募る経営者は、募集網政策にも焦点を当て、私たち同様、外勤・直販労働者へ厳しい出方をしてくれています。私たちのたたかいは、そういう意味でも、外勤・直販労働者の明日を左右するたたかいだとあらためて感じました。

報告

第二週ビラ 南海本線岸和田駅 出先支社包囲ということで、岸和田支社基点に徹底的に1軒1軒配布しました。

8名参加、8500枚をポスティング。

道草

ビラの帰り、たいていJR大阪駅前の陸橋を通りますが、毎週「楓」というバンドが演奏しています。その歌詞に「可能性がまだ私にあるなら信じてみよう。ここからまたスタートするんだ。かばんの中に目一杯溢れるパワーを詰めてキラキラした自分どこまでも」。このフレーズがやけに耳についています。早く私たちのたたかひも解決し、「仕事」に専念したいと思います。絶対に、今の情勢に負けないパワー(歩合給アップ)で、仕事が出る日が来ると思います。人とのつながりを大事にしていれば大丈夫だと思います。

教宣せぶん300号おめでとうございます。これからも格調高い情宣紙を、早く、わかりやすく伝えてください。私たちも、なにをしているのか、早く、情宣していきます。

ひとはみんなのために みんなはひとりのために
けんかはしない いじめない みんな(^ ^)なかよくしょう
全損保日勤外勤支部大阪分会